



2024年8月30日発行

保育園の園庭では、とんぼがいっぱい空を飛び回るようになり秋の訪れを感じます。

また8月の終盤より、台風に振り回されている今日この頃です。保護者の方々にもご迷惑ご心配をおかけし、申し訳ございません。何事もなく、このまま通り過ぎてくれることを祈っております。

8月は、「とんぼ組の夏祭り」・「プール遊び」・「水遊び」など、夏ならではの遊びをいっぱい楽しんだ子ども達。プールじまいの日には、5歳児が1人ずつ泳げるようになった姿を皆の前で披露してくれました。どの子もすごくいい笑顔でみんなからの大きな拍手にこたえていましたよ♪心も体も開放的に活動した夏を越えて、ひと回り逞しく成長したように感じます。

そんな子ども達と秋は戸外あそびやお散歩などにたくさん出かけ、秋の自然物や虫を観察したり、触れたりしながら季節を感じ、楽しんでいけたらと思います。

また、9月28日（土曜日）には、保護者会と共催して「秋祭り」を開催します。

秋祭りの実行委員会の方々を中心に、たくさん考えて動いて下さり、秋祭りに向けて準備を進めて下さっています。本当にありがとうございます！

皆で楽しい「秋祭り」になるようご協力いただき、盛り上げていきましょう！

どうぞよろしくお願い致します。

園長 山本眞理子

9月うまれのおともだち



中宮まぶね保育園

〒573-0011 枚方市中宮山戸町15-1

TEL/072-840-2780 fax/072-840-3212

E-mail nakamiya-encyo@koinonia.or.jp

URL <http://www.koinonia.or.jp/nakamiya/>

《法人の理念》

本法人の理念「隣人愛」の精神に基づいて
福祉サービスを必要とするすべての人に仕え
日常を支援し 常に人々の人権を護り
その人の尊厳を尊重します

《保育園がめざす子ども像》

- ◆自分で考え意欲を持って行動する子ども
- ◆相手を思いやることのできる子ども
- ◆健康で生き生きと遊べる子ども
- ◆豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども

☆苦情解決委員会☆

◎苦情解決責任者 山本 眞理子

◎苦情解決窓口担当 山本 眞理子

◎苦情解決第三者委員

畑 健次郎・花岡 尚樹・酒井 咲子

※意見箱は玄関ホールに設置、園に対する苦情やご質問・ご要望等を受け付けております。又、子育てやそれらに関するご相談も随時受け付けております。

	日	月	火	水	木	金	土
9月の行事予定	1	2	3	4	5	6	7
		体育あそび教室 発育測定	英語あそび教室	ふれあい (地域子育て支援)	リトミック教室 (4・5歳)		
	8	9	10	11	12	13	14
		体育あそび教室	英語あそび教室	太鼓教室			
	15	16	17	18	19	20	21
		敬老の日	お月見		リトミック教室 (2・3歳)	体育あそび教室	
	22	23	24	25	26	27	28
秋分の日	振替休日	英語あそび教室	太鼓教室 誕生日会 無料法律相談	びよびよ (地域子育て支援)		親子秋祭り	
29	30	【園からのお願い】					
	体育あそび教室	●送迎の際、保護者は必ず吊り下げ名札を着用してください。 ●保育園は午後7時に閉まります。帰りの準備をして、午後7時には園を出るようお願いいたします。					

今月の聖書の言葉 9月号

「主において常に喜びなさい」(フィリピの信徒への手紙 4章4節)

今年の夏も異常な暑さの日々でしたが、元気に過ごされたでしょうか。夏休みには子どもたちと一緒に思い出に残る出来事もあったのではないかと思います。子育ての最中には様々なことがあります。何か嬉しいことがあった時や、過去の楽しそうな写真を見返す時などには、自然と笑顔になる。その一方で、仕事や家事に慌ただしい日々の中で、うまくいかないことがあったり、失敗したりすると、イライラしてしまったり、また落ち込んでしまったりする……。そんなこともまた、誰にでもよくあることではないでしょうか。今月の言葉は「常に喜びなさい」ですが、いつでもどこでも何があっても喜ぶなんて、そんなことはとても出来そうもありません。

この「喜ぶ」という言葉は「心晴れやか」という意味で、問題が「胸に落ちて」解けた時のように心がスッキリと軽くなるということです。一人でイライラしたり、落ち込んだりしている時でも、隣に耳を傾けてくれる人がいると、違った視点からふと現状を見つめ直すことが出来ることもあります。そうして過度に落ち込みすぎず、少しずつ心が晴れていくこともあるでしょう。「主において」とは「神様が共にいて」という意味です。楽しい時だけでなく、悲しい時もつらい時も、いつも神様と一緒にいてくださいます。私たちは孤独ではありません。周囲の方々と神様が共にいて助けられ、また助け合いながら、心の中はいつも晴れやかでありますように。

チャブレン・牛田匡